

看護学概論(全人的医療基礎講義含む)

ナンバリング:N1-S1-G01

責任者・コーディネーター	共通基盤看護学講座 野里 同 教授		
担当講座・学科(分野)	共通基盤看護学講座、教養教育センター		
対象学年	1	区分/単位数	講義/2単位
期間	通期		

・学修方針(講義概要等)

看護の歴史の変遷、看護の対象、健康と看護、看護活動の場・内容・方法を理解する。全人的医療基礎講義を通じ、医療人となるための幅広い教養を身につけるとともに、他職種との連携の重要性等を学び、看護職の役割、看護の特徴を概観できる。

・教育成果(アウトカム)

本科目は、看護学の導入部であり、かつ各看護専門領域への橋渡しの役割を持っている。具体的には、看護の歴史の変遷、看護の対象、健康と看護、看護活動の場・内容・方法、そして看護職の役割、多職種存在と連携の重要性等を学び、看護について今後の学修のイメージをもつことができる。また、全人的医療の基礎を学ぶことで、その必要性、重要性の理解を深めることができる。そして、医療人となるための幅広い教養の必要性、生涯学習が続ける姿勢の重要性を理解でき、他者の話を傾聴し、自分の考えを整理し論理的に表現することができるようになる。

【学位授与方針と当該授業科目との関連】

本科目は、本学部の以下のディプロマポリシーに関連する。

1	医療人としての全人的人間性をもち、豊かな教養を身につけ、常に自分を振り返る、謙虚な態度を持つ。
2	生命の尊厳と人間としての基本的権利を擁護し、人々の苦痛や苦悩を共感的に理解できる。
3	看護の専門職性及び看護の発展に貢献できる基礎的能力を持つ。
4	看護職者として、さまざまな健康上の課題に気づき、課題に応じて、創造的に看護を実践できる基本的な知識と技術を身につける。
7	保健医療福祉システムの中で、多職種連携を図り、看護の機能と看護職者の役割を理解し、調整機能を果たすための基礎的能力を身につける。
9	変動する国際社会にあつて、看護職者の役割を国際的な視野で認識できる。

・到達目標(SBO)

- 看護の対象をふまえた看護実践について提案できる
 - できる看護師の思考過程に沿って一連の看護実践をメンタルシミュレーションできる
 - 看護の本質、役割、機能を踏まえた看護実践について提案できる
 - 看護の対象となる人をふまえた看護実践について提案できる
 - 国民の健康状態と生活をふまえた看護実践について提案できる
 - 看護における倫理的問題に対する対策について提案できる
 - 災害時における看護師としての対応について提案できる
 - 看護のグローバル化セッションについて概説できる
- 看護専門職の専門性を発展させていくための必要な能力を向上できる
 - 看護専門職の役割について列挙できる
 - 自己の看護観について述べることができる
 - 看護過程の一連の流れが説明できる
 - 学修の過程において出来ていること及び今後の課題について自己評価できる
- 保健医療福祉チームの一員として協働し連携するための能力を向上できる
 - 保健医療福祉チームにおける他職種連携の意義について説明できる
 - 看護職の役割、特徴について説明できる
- 全人的医療人として必要な能力を向上することができる
 - 全人的医療人としての自己イメージを具体的に形成することができる
 - 医療従事者に求められる死生観について述べるができる
 - 薬害が発生する経緯を理解し、患者、被害者の視点に立った医療者の責任を説明できる
- 看護の対象となる人々の尊厳と権利を擁護する態度について説明できる
 - 多様な価値観、生活背景を尊重する関わりについて説明することができる
 - 人の尊厳を擁護するための関わりについて説明することができる

・授業日程

【講義】

会場：西1-A講義室

月日 曜日 時限	授業内容/到達目標	担当教員
4/16 木 1限	<p>【授業内容】できる看護師の看護実践のプロセスについて① ・できる看護師の看護実践につながる思考過程を体験する。 【関連するSBO】1、2 【事後学修：120分】できる看護師の思考過程についてまとめる</p>	<p>共通基盤看護学講座 野里 同 教授 柏木 ゆきえ 准教授 小林 由美子 講師 松田 悠史 講師</p>
4/23 木 4限	<p>【授業内容】看護とは何か ・看護の本質をふまえた看護実践について提案することができる。 ・看護の役割と機能をふまえた看護実践について提案することができる。 ・看護の継続性と連携をふまえた看護実践について提案することができる。 【関連するSBO】1～3、5 【事前学修：120分】教科書を参考に授業に該当に事前課題に取り組む 【事後学修：120分】学習した内容の振り返りやまとめを行う</p>	<p>共通基盤看護学講座 野里 同 教授 柏木 ゆきえ 准教授 小林 由美子 講師 松田 悠史 講師</p>
5/7 木 4限	<p>【授業内容】看護の対象の理解 ・人間の「こころ」と「からだ」を知るこの意味について説明できる ・生涯発達しつづける存在としての人間について説明できる ・人間の「暮らし」について説明できる 【関連するSBO】1～3、5 【事前学修：120分】教科書を参考に授業に該当に事前課題に取り組む 【事後学修：60分】学習した内容の振り返りやまとめを行う</p>	<p>共通基盤看護学講座 野里 同 教授 柏木 ゆきえ 准教授 小林 由美子 講師 松田 悠史 講師</p>
5/15 金 4限	<p>【授業内容】国民の健康状態と生活 ・健康の捉え方について説明できる ・国民の健康状態について説明できる ・国民のライフサイクルについて説明できる 【関連するSBO】1～3、5 【事前学修：120分】教科書を参考に授業に該当に事前課題に取り組む 【事後学修：120分】学習した内容の振り返りやまとめを行う</p>	<p>共通基盤看護学講座 野里 同 教授 柏木 ゆきえ 准教授 小林 由美子 講師 松田 悠史 講師</p>
5/26 火 4限	<p>【授業内容】看護における倫理 ・現代社会と倫理について説明できる ・医療をめぐる倫理の歴史的経緯と看護倫理について説明できる ・看護実践における倫理問題への取り組みについて説明できる 【関連するSBO】1～3、5 【事前学修：120分】教科書を参考に授業に該当に事前課題に取り組む 【事後学修：60分】学習した内容の振り返りやまとめを行う</p>	<p>共通基盤看護学講座 野里 同 教授 柏木 ゆきえ 准教授 小林 由美子 講師 松田 悠史 講師</p>
5/29 金 4限	<p>【授業内容】全人的医療基礎講義①学長講義 創立者三田俊次郎が掲げた理想の医療、120年余の大学の歩み、そして6年間の学びのための心構えについて学ぶ ・建学の精神を理解し、全人的医療人としての自己イメージを具体的に形成することができる。 【関連するSBO】4 【事前学修：120分】シラバスに記載されている学則第1条第1項を読み、誠の人間」について自分なりの考えをまとめる 【事後学修：120分】事後レポートをまとめ、期日までにWebclassから提出する</p>	<p>小笠原 邦昭 学長 教養教育センター 中島 理 教授</p>
6/11 木 4限	<p>【授業内容】看護の提供者 ・職業としての看護について説明できる ・看護職の資格、養成制度、就業状況について説明できる ・看護職者の継続教育とキャリア開発について説明できる ・看護職の養成制度の課題について説明できる 【関連するSBO】2 【事前学修：120分】教科書を参考に授業に該当に事前課題に取り組む 【事後学修：60分】学習した内容の振り返りやまとめを行う</p>	<p>共通基盤看護学講座 野里 同 教授 柏木 ゆきえ 准教授 小林 由美子 講師 松田 悠史 講師</p>
7/2 木 4限	<p>【授業内容】看護の提供のしくみ ・サービスとしての看護について説明できる ・看護サービスの提供のしくみについて説明できる ・看護をめぐる制度と政策について説明できる ・看護サービスの管理について説明できる ・医療安全と医療の質保証について説明できる 【関連するSBO】2 【事前学修：120分】教科書を参考に授業に該当に事前課題に取り組む 【事後学修：120分】学習した内容の振り返りやまとめを行う</p>	<p>共通基盤看護学講座 野里 同 教授 柏木 ゆきえ 准教授 小林 由美子 講師 松田 悠史 講師</p>

7/8 水 4限	<p>【授業内容】広がる看護の活動領域</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護の国際化の状況について説明できる ・災害時における看護について説明できる <p>【関連するSBO】1、2、5</p> <p>【事前学修：120分】教科書の該当に関する事前課題に取り組む</p> <p>【事後学修：60分】学習した内容の振り返りやまとめを行う</p>	<p>共通基盤看護学講座</p> <p>野里 同 教授 柏木 ゆきえ 准教授 小林 由美子 講師 松田 悠史 講師</p>
9/2 水 3限	<p>【授業内容】看護過程について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護過程の一連の流れを体験することができる。 <p>【関連するSBO】</p> <p>【事前学修：120分】教科書の該当に関する事前課題に取り組む</p> <p>【事後学修：180分】学習した内容の振り返りやまとめを行う</p>	<p>共通基盤看護学講座</p> <p>野里 同 教授 柏木 ゆきえ 准教授 小林 由美子 講師 松田 悠史 講師</p>
9/11 金 4限	<p>【授業内容】看護過程に活用できる理論、看護診断とは、看護記録の目的・意義</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護過程の展開に際して、アセスメントに活用できる理論と、その概要について説明できる。 ・NANDA看護診断の概要を説明できる。 ・看護記録の目的・意義について説明することができる。 <p>【関連するSBO】9</p> <p>【事前学修：120分】教科書の該当に関する事前課題に取り組む</p> <p>【事後学修：120分】学習した内容の振り返りやまとめを行う</p>	<p>共通基盤看護学講座</p> <p>野里 同 教授 柏木 ゆきえ 准教授 小林 由美子 講師 松田 悠史 講師</p>
9/25 金 4限	<p>【授業内容】全人的医療基礎講義②長寿時代のエンドオブライフ・ケア</p> <p>人生の最終段階における医療・ケアの意思決定支援および医療的介入に関する諸問題を学ぶ事で医療従事者に求められる死生観について学ぶ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エンドオブライフの医療的介入の問題点を列挙できる。 ・人生の最終段階を生きる患者とその家族のQOLに配慮できるようになる。 ・医療におけるリスクベネフィットを説明できる。 <p>【関連するSBO】4</p> <p>【事前学修：120分】「エンドオブライフ・ケア」という用語について調べ、自分なりに考察しておく</p> <p>【事後学修：120分】事後レポートをまとめ、期日までにWebclassから提出する</p>	<p>教養教育センター</p> <p>会田 薫子 客員教授 中島 理 教授</p>
10/21 水 1限	<p>【授業内容】できる看護師の看護実践のプロセスについて②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・できる看護師の看護実践につながる思考過程を体験する。 <p>【関連するSBO】1、2</p> <p>【事前学修：120分】事例の疾患について調べてくる</p> <p>【事後学修：120分】できる看護師の思考過程でできたこと自分の課題を自己評価する</p>	<p>共通基盤看護学講座</p> <p>野里 同 教授 柏木 ゆきえ 准教授 小林 由美子 講師 松田 悠史 講師</p>
10/28 水 1限	<p>【授業内容】できる看護師の看護実践のプロセスについて③</p> <ul style="list-style-type: none"> ・できる看護師の看護実践につながる思考過程を体験する。 <p>【関連するSBO】1、2</p> <p>【事前学修：120分】事例の疾患について調べてくる</p> <p>【事後学修：120分】できる看護師の思考過程でできたこと自分の課題を自己評価する</p>	<p>共通基盤看護学講座</p> <p>野里 同 教授 柏木 ゆきえ 准教授 小林 由美子 講師 松田 悠史 講師</p>
11/9 月 1限		
11/13 金 4限	<p>【授業内容】全人的医療基礎講義③ 薬害を考える</p> <p>薬害を学ぶ事で、医療者の責任を学ぶ。</p> <p>【関連するSBO】4</p> <p>【事前学修：120分】薬害について調べ、自分なりの考えをまとめておく。</p> <p>【事後学修：120分】事後レポートをまとめ、期日までにWebclassから提出する</p>	<p>教養教育センター</p> <p>招聘講師 中島 理 教授</p>
11/30 月 1限 のいずれか		
12/4 金 4限	<p>【授業内容】全人的医療基礎講義③</p> <p>薬害を考える-いのちが守られる社会の実現のために-</p> <p>薬害エイズ訴訟原告としての体験に基づき、「いのちを守る社会」を実現するための医療者の責任を学ぶ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・薬害が発生する経緯を理解し、医療者の責任を説明できる。 <p>【関連するSBO】4</p> <p>【事前学修：120分】薬害エイズ事件について調べる</p> <p>【事後学修：120分】事後レポートをまとめ、期日までにWebclassから提出する</p>	<p>教養教育センター</p> <p>川田 龍平 客員教授 中島 理 教授</p>

12/14 月 1限	【授業内容】全人的医療基礎講義⑤ 薬害を考える 薬害を学ぶ事で、医療者の責任を学ぶ。 【関連するSBO】4	教養教育センター 招聘講師 中島 理 教授
12/18 金 1限 のいずれか		

・教科書・参考書等

教:教科書

参:参考書

推:推薦図書

	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	系統看護学講座 基礎看護学[1]看護学概論第18版	茂野香おる 他	医学書院	2026
参	エビデンスに基づく疾患別看護ケア関連図 第3版	阿部俊子 監修	中央法規出版	2024
参	アセスメント・看護計画がわかる症状別看護過程第2版	小田正枝 編	照林社	2021
参	長寿時代の医療・ケア シリーズ ケアを考える エンドオブライフの論理と倫理ー	会田薫子	筑摩書房	2019
参	延命医療と臨床現場ー人工呼吸器と胃ろうの医療倫理学ー	会田薫子	東京大学出版会	2011
参	ACPの考え方と実践ーエンドオブライフ・ケアの臨床倫理ー	会田薫子	東京大学出版会	2024
参	龍平:生き抜く勇気をーいのちを守る世界をつくるためにー	川田龍平	高文研	2022
参	医療格差(角川ISSC新書 121)	川田龍平	角川グループパブリッシング	2011
推	この国はなぜ被害者を守らないのか:子ども被災と薬害エイズ	川田龍平	PHP研究所	2013
推	沈みゆく大國アメリカ<逃げ切れ!日本の医療>	堤未果	集英社	2015
推	人はなぜ、同じ過ちを繰り返すのか? 堤未果と考える	佐治晴夫, 堤未果	清流出版	2012

・成績評価方法

【総括的評価】

筆記試験(25%):前期(全人的医療基礎講義を除く)の授業のみ前期の定期試験の際に実施する。

課題(75%):全人的医療基礎講義の事後レポート3回分が15%

全人的医療基礎講義以外の12回の講義に関しては事前・事後課題が60%、

※レポートは「自分の考えを整理し論理的に表現すること」を重視して評価する。

【形成的評価】

各授業の小テストを授業時間開始時に実施し、学習状況ならびに理解度を確認する。なお、小テストの点数は成績に反映しない。

DP	SBO	小テスト	定期試験	課題	GW	実技	その他	合計
1~4, 7, 9	1~5			75				75
1~4, 7	1~3, 5		25					25
合計		0	25	75	0	0	0	100

(備考)

・特記事項・その他

【授業における試験やレポート等の課題に対するフィードバック】

試験結果や授業に関するQ&Aは、Slidoやレスポンスカードを活用し、その中でも全体に伝える内容は授業で説明する。

【その他】

全人的医療とは、病のみを対象とした医療ではなく、患者の人格を中心にして身体、精神、心理、社会など諸側面から総合的、包括的に適切な医療を実践することを意味する。本学は、建学の精神のもと豊かな人間性を育み、医学・歯学・薬学・看護学を密接に連携させて理解を深めることにより一層の全人的医療を実践できる医療人の育成を促進している。

そこで、本講義では、専門職連携教育(Inter Professional Education)の一端として、医学・歯学・薬学・看護学を志す学生に共通して求められる他分野への連携理解を深められるように医・歯・薬・看護学部の学生が合同で多方面の分野について学修する。また、該の医療人を目指す学生として、人格を陶冶するための幅広い教養を身につけるとともに、各専門領域をより広い視野で多角的に理解するための柔軟な思考力、深い洞察力を育成。傾聴した内容を整理し自己の考えをまとめるレポートを作成し、論理的な思考力と表現力の向上をはかる。

なお、本講義は「いわて高等教育コンソーシアム」の加盟大学(岩手大学、岩手県立大学、盛岡大学、富士大学、岩手保健医療大学、一関工業高等専門学校、放送大学)の希望者に講義を配信し、県内学生に対する教養教育・社会教育の一助とする。

※授業に関する連絡、授業に必要な資料の提示、小レポートの提出はWebClassを活用する。WebClassの使用説明は入学直後に行われるので、授業開始前にWebClassの使用方法(メール送受信、課題の提出方法等)を習得しておくこと。

【保健師助産師看護師学校養成所指定規則教育内容】

看護師(別表3):専門分野 基礎看護学

【実務家教員担当授業の有無、実務家教員の実務経験の内容及び授業との関連】

当該科目に関連する実務経験の有無 有

当該科目に関連する大学病院等で実務経験を有する教員が、専門領域に関する実践的教育を、事例を交えて行う。

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	デスクトップパソコン(Mate J タイプML - Y世代 PC-MUT29LZCCSY)	1	講義資料の作成等
講義	プロジェクター	1	講義用スライド投影
講義	書画カメラ	1	講義用資料投影